

2027年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)



2026年7月31日

上場会社名 日本特殊陶業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 5334 URL <https://www.niterragroup.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 啓司
 問合せ先責任者 (役職名) グローバル戦略本部財務戦略室長 (氏名) 松本 文治 (TEL) 052(218)6399
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日~2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括 利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	203,705	19.9	41,778	24.4	142,213	324.2	97,408	307.5	97,267	307.7	112,706	369.9
2026年3月期第1四半期	169,927	2.7	33,591	△14.2	33,522	△21.0	23,905	△14.1	23,858	△14.3	23,984	△41.7

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	497.96	—
2026年3月期第1四半期	120.20	—

(注) 2026年3月期第4四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2026年3月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	1,328,536	850,272	846,491	63.7
2026年3月期	1,221,101	771,255	767,419	62.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	93.00	—	112.00	205.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	105.00	—	52.50	—

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2 2026年7月31日開催の取締役会において、2026年9月30日を基準日として、普通株式1株につき、2株の割合で、株式分割を行うことを決議しました。

2027年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しています。

なお、当該株式分割を考慮しない場合の2027年3月期(予想)の期末配当金は105円00銭、年間配当金は210円00銭となります。

2026年3月期の配当金の額は、当該株式分割前の実績の配当金の額を記載しています。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期(累計)	391,000	11.3	72,000	1.8	70,000	△6.5	49,000	△7.4	249.67
通 期	790,000	8.0	150,000	8.6	150,000	△9.4	105,000	△7.0	267.50

- (注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
2 通期の基本的1株当たり当期利益は、「2. 配当の状況」の脚注に記載した株式分割の影響を考慮しています。
なお、株式分割を考慮しない場合における通期の基本的1株当たり当期利益は535円00銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	199,247,720株	2026年3月期	199,247,720株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	4,246,302株	2026年3月期	2,986,790株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	195,330,891株	2026年3月期1Q	198,483,960株

- (注) 1 当社は、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています。
2 当社は、2026年7月31日開催の取締役会において、2026年9月30日を基準日として当社の普通株式1株につき2株の割合で分割する株式分割を決議しました。詳細は、2026年7月31日に開示している「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は世界各地の政治経済環境の変化、為替レートの変動、他社との競争状況、その他の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料P. 5「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
要約四半期連結損益計算書	8
要約四半期連結包括利益計算書	9
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(要約四半期連結財政状態計算書に関する注記)	13
(セグメント情報)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期における世界経済は、生成AI・半導体分野の旺盛な設備投資が景気を押し上げる一方で、中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー高などのインフレ圧力や中国市場の停滞が下押し要因となり、不透明感の強い状況で推移しました。

米国においては、エネルギー価格の高騰や物価上昇に伴い個人消費の慎重姿勢が強まったものの、AI需要を背景としたデータセンター投資やそれを支えるインフラへの投資に支えられ、底堅い成長が継続しました。欧州においては、エネルギー価格の上昇に伴い個人消費が減速したことに加え、金利の上昇により、景気は足踏みの状態が続きました。中国においては、引き続き外需がアジア向けを中心に増勢を維持した一方、原材料価格の上昇や不確実性の高まりによる投資の減速に加え、買い替え補助金などの政策効果の低減により、景気が減速基調となりました。

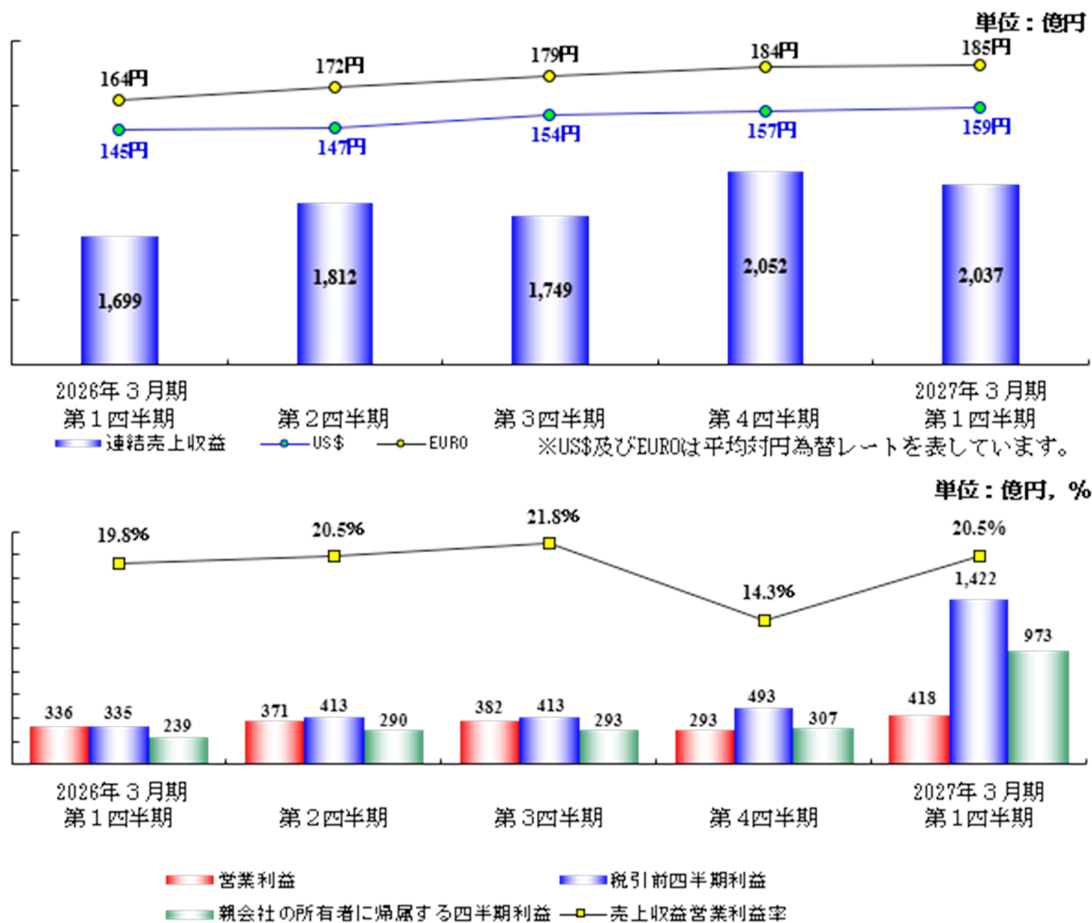
わが国経済においては、円安に伴う原材料高や各種コスト上昇による個人消費への影響が継続したものの、堅調な企業投資などの下支えにより、景気は緩やかに回復しました。当社グループの主要な事業基盤である自動車業界における内燃機関搭載車の生産は、前年比では減少となりました。引き続き電気自動車生産が増加する一方で、内燃機関搭載車の生産は軟調に推移しています。

半導体製造装置業界では、さらなる生成AI関連需要の急拡大を背景とした最先端ロジックおよびメモリ市場での増産要求への対応に向けた生産能力の拡大投資が継続しています。

また、当第1四半期連結会計期間において保有する投資有価証券を公正価値で測定した結果、金融収益（投資有価証券評価益）99,527百万円を計上することとなりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の金融収益は101,989百万円となりました。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上収益は2,037億5百万円（前年同期比19.9%増）、営業利益は417億78百万円（前年同期比24.4%増）、税引前四半期利益は1,422億13百万円（前年同期比324.2%増）となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益は972億67百万円（前年同期比307.7%増）となりました。

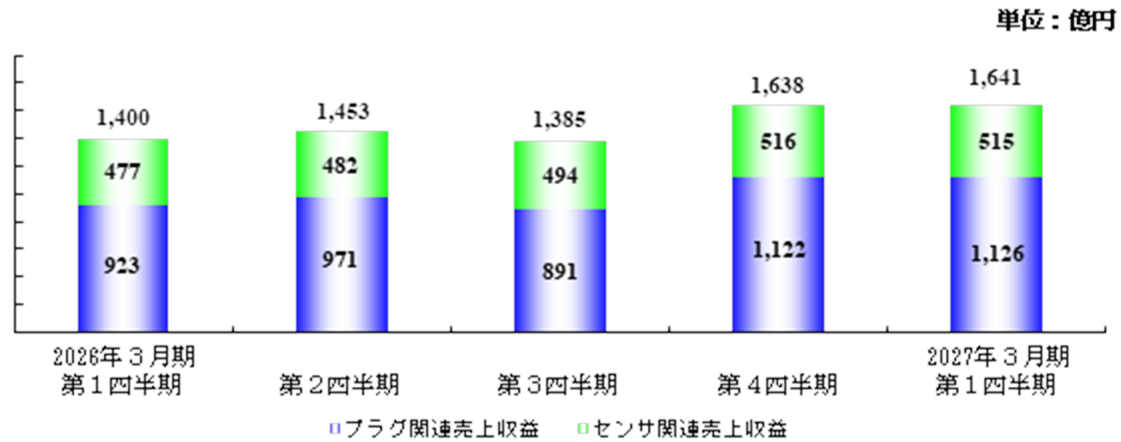
なお、2026年3月期第4四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2026年3月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映しております。



〈自動車関連〉

当事業における販売は、新車組付け用製品において米国・欧州・日本を始めとしたグローバル全体で堅調に推移したほか、補修用製品においても引き続き伸長しました。

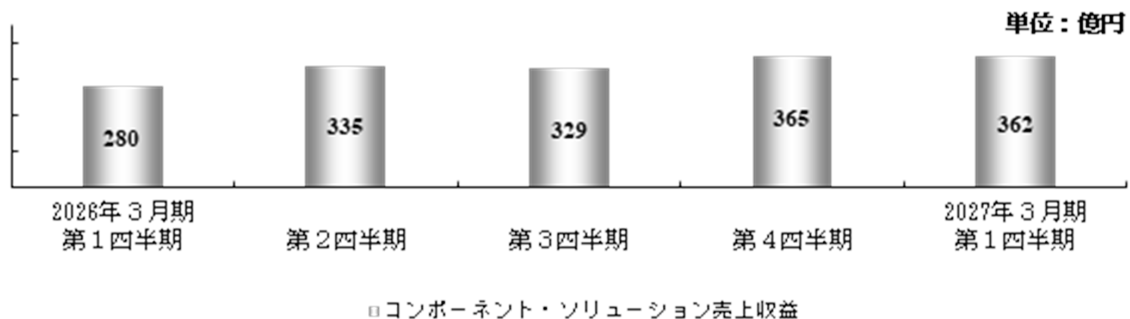
この結果、当第1四半期連結累計期間の売上収益は1,640億90百万円（前年同期比17.2%増）、営業利益は407億45百万円（前年同期比22.6%増）となりました。



〈コンポーネント・ソリューション〉

当事業は、SPE事業において継続して生成AI関連用途や先端ロジック半導体向けの販売が堅調に推移したことに加え、昨年6月に連結子会社化したNiterra Materialsの売上貢献により、増収となりました。損益面では、SPE事業の着実な成長に加え、メディカル事業における固定費削減に伴う収益改善により、増益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上収益は361億70百万円（前年同期比29.4%増）、営業利益は14億21百万円（前年同期比485.6%増）となりました。



(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産、負債及び資本の状況)

	流動資産	非流動資産	資産合計	負債合計	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2027年3月期第1四半期	667,079	661,457	1,328,536	478,263	850,272
2026年3月期	658,236	562,864	1,221,101	449,846	771,255

当第1四半期末の資産合計は、前連結会計年度末比1,074億35百万円増加の1兆3,285億36百万円となりました。これは、主として投資有価証券の評価額が増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末比284億17百万円増加の4,782億63百万円となりました。これは、主として繰延税金負債が増加したことによるものです。

資本合計は、前連結会計年度末比790億17百万円増加の8,502億72百万円となりました。これは、主として四半期利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

(累計期間)	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2027年3月期第1四半期	16,995	37,450	△34,805	212,050
2026年3月期第1四半期	16,147	△137,285	131,021	219,437

営業活動によるキャッシュ・フローにおける収入は、前年同期比8億47百万円増加の169億95百万円となり前年同期並みとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期は1,372億85百万円の支出に対し、374億50百万円の収入となりました。これは、主として連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が減少した一方、有価証券の減少並びに投資有価証券の売却及び償還による収入が増加したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期は1,310億21百万円の収入に対し、348億5百万円の支出となりました。これは、主として短期借入金の増加が減少したことによるものです。

この結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に対して為替相場の変動による換算差額46億62百万円を加算した純額で243億2百万円増加し、2,120億50百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年4月30日に公表した業績予想数値に変更はありません。

当四半期会計期間の業績は、為替レートが円安で推移したことなどから、堅調に推移しています。一方で、主要製品の原材料である貴金属の価格変動や、中東情勢および中国による輸出規制の影響などは、注意すべき状況が続いています。

また当社は、この第1四半期決算において、国際会計基準（IFRS）に基づき当社が保有する一部投資有価証券の公正価値を測定した結果、金融収益として会計上の評価益を計上いたしました。この評価益は、有価証券の公正価値を構成する一部要素の市場価格が第1四半期で変動したことにより認識されましたが、当該市場価格についてはその後大きく下落するなど変動が続いており、会計上の評価益についても今後の四半期決算において変動することが想定されます。

以上の状況により、期初に公表した中間および通期の業績見通しを修正すべき確からしい前提を置く事が困難であることから、現時点において業績予想数値の変更は行わないこととしました。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2026年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	187,747	212,050
営業債権及びその他の債権	172,165	185,868
その他の金融資産	49,255	12,052
棚卸資産	217,748	224,939
その他の流動資産	31,318	31,773
小計	658,236	666,685
売却目的で保有する資産	—	394
流動資産合計	658,236	667,079
非流動資産		
有形固定資産	265,650	269,000
のれん及び無形資産	162,153	162,040
使用権資産	11,747	11,514
持分法で会計処理されている 投資	23,764	24,566
その他の金融資産	81,552	175,907
繰延税金資産	16,319	16,362
その他の非流動資産	1,676	2,064
非流動資産合計	562,864	661,457
資産合計	1,221,101	1,328,536

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2026年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	69,739	69,939
社債及び借入金	31,424	71,445
その他の金融負債	4,745	5,091
未払法人所得税	26,652	15,956
その他の流動負債	63,191	64,450
流動負債合計	195,752	226,882
非流動負債		
社債及び借入金	211,037	170,941
退職給付に係る負債	9,083	9,239
その他の金融負債	8,548	8,647
繰延税金負債	19,873	56,885
その他の非流動負債	5,550	5,667
非流動負債合計	254,094	251,380
負債合計	449,846	478,263
資本		
資本金	47,869	47,869
資本剰余金	55,380	55,407
利益剰余金	592,956	668,423
自己株式	△18,426	△29,807
その他の資本の構成要素	89,639	104,598
親会社の所有者に帰属する 持分合計	767,419	846,491
非支配持分	3,835	3,781
資本合計	771,255	850,272
負債及び資本合計	1,221,101	1,328,536

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上収益	169,927	203,705
売上原価	△103,540	△127,014
売上総利益	66,386	76,690
販売費及び一般管理費	△32,004	△35,162
持分法による投資損益	336	773
その他収益	558	1,101
その他費用	△1,685	△1,624
営業利益	33,591	41,778
金融収益	1,974	101,989
金融費用	△2,043	△1,555
税引前四半期利益	33,522	142,213
法人所得税費用	△9,616	△44,804
四半期利益	23,905	97,408
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	23,858	97,267
非支配持分	47	141
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	120.20	497.96
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期利益	23,905	97,408
その他の包括利益(税効果控除後)		
純損益に振り替えられる ことのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	168	6,836
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△4	3
純損益に振り替えられる ことのない項目合計	164	6,839
純損益に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△753	8,423
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	667	34
純損益に振り替えられる 可能性のある項目合計	△85	8,458
その他の包括利益 (税効果控除後) 合計	79	15,297
四半期包括利益	23,984	112,706
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	23,864	112,458
非支配持分	120	247

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2025年4月1日時点の残高	47,869	55,724	509,900	△2,199	14,389	48,889
四半期利益			23,858			
その他の包括利益					167	△158
四半期包括利益合計	—	—	23,858	—	167	△158
自己株式の取得				△1		
剰余金の配当			△17,902			
株式報酬取引		△175		263		
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			489		△491	
所有者との取引額合計	—	△175	△17,413	261	△491	—
2025年6月30日時点の残高	47,869	55,548	516,345	△1,938	14,064	48,731

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	確定給付制度の再測定	合計			
2025年 4 月 1 日時点の残高	—	63, 278	674, 573	149	674, 722
四半期利益		—	23, 858	47	23, 905
その他の包括利益	△2	5	5	73	79
四半期包括利益合計	△2	5	23, 864	120	23, 984
自己株式の取得		—	△1		△1
剰余金の配当		—	△17, 902	△239	△18, 142
株式報酬取引		—	87		87
その他の資本の 構成要素から 利益剰余金への振替	2	△489	—		—
所有者との取引額合計	2	△489	△17, 817	△239	△18, 056
2025年 6 月30日時点の残高	—	62, 795	680, 621	30	680, 651

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2026年4月1日時点の残高	47,869	55,380	592,956	△18,426	12,715	76,923
四半期利益			97,267			
その他の包括利益					6,836	8,352
四半期包括利益合計	—	—	97,267	—	6,836	8,352
自己株式の取得				△11,414		
剰余金の配当			△22,032			
株式報酬取引		25		33		
子会社に対する所有持分の変動		0				
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			232		△229	
所有者との取引額合計	—	26	△21,799	△11,380	△229	—
2026年6月30日時点の残高	47,869	55,407	668,423	△29,807	19,321	85,276

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	確定給付制度の再測定	合計			
2026年4月1日時点の残高	－	89,639	767,419	3,835	771,255
四半期利益		－	97,267	141	97,408
その他の包括利益	3	15,191	15,191	105	15,297
四半期包括利益合計	3	15,191	112,458	247	112,706
自己株式の取得		－	△11,414		△11,414
剰余金の配当		－	△22,032	△285	△22,318
株式報酬取引		－	59		59
子会社に対する所有持分の変動		－	0	△16	△15
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△3	△232	－		－
所有者との取引額合計	△3	△232	△33,386	△301	△33,688
2026年6月30日時点の残高	－	104,598	846,491	3,781	850,272

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	33,522	142,213
減価償却費及び償却費	10,244	11,109
為替差損益(△は益)	△131	△1,809
受取利息及び受取配当金	△1,963	△1,269
支払利息	716	734
持分法による投資損益(△は益)	△336	△773
固定資産除売却損益(△は益)	353	170
関係会社株式売却損益(△は益)	215	—
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	△3,328	△10,733
棚卸資産の増減(△は増加)	△5,165	△4,913
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	△1,748	1,246
退職給付に係る負債の増減(△は減少)	90	138
その他	△134	△98,227
小計	32,334	37,885
配当金の受取額	468	333
利息の受取額	1,100	1,347
利息の支払額	△453	△695
法人所得税の支払額	△17,302	△21,875
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,147	16,995
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	5,016	7,120
有価証券の純増減額(△は増加)	12,000	30,762
有形固定資産の取得による支出	△7,182	△13,375
有形固定資産の売却による収入	72	69
無形資産の取得による支出	△928	△999
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△147,486	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	148	—
投資有価証券の取得による支出	△123	△597
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,179	14,423
その他	18	47
投資活動によるキャッシュ・フロー	△137,285	37,450
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,080	49
長期借入れによる収入	49,786	—
長期借入金の返済による支出	△54	△168
リース負債の返済による支出	△921	△1,183
自己株式の取得による支出	△1	△11,414
親会社の所有者への配当金の支払による支出	△17,790	△21,902
非支配持分への配当金の支払による支出	△77	△170
その他	—	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	131,021	△34,805
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	930	4,662
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	10,814	24,302
現金及び現金同等物の期首残高	208,192	187,747
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	430	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	219,437	212,050

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(要約四半期連結財政状態計算書に関する注記)

当社グループは、自動車関連事業における過去の一部の取引において競争法違反の疑いがあるとして海外の当局による調査を受けています。これに関連し、顧客からの損害賠償の交渉、民事訴訟も提起されています。当社はこれらについて国及び競争法当局の調査の状況、和解交渉の進展状況及び担当弁護士からの意見聴取等を踏まえて個別にリスクを検討し、将来発生する可能性がある和解金等の損失見込額を費用計上しています。競争法関連費用引当金の残高は、前連結会計年度末において625百万円、当第1四半期連結会計期間末において625百万円です。損失見込額は現時点において入手可能な情報に基づいていますが、見積り特有の不確実性があるため、今後新たな事実が判明した場合等には追加の損失が発生する可能性があります。なお、IAS第37号「引当金、偶発負債及び偶発資産」に従い、当社の立場が不利になる可能性があるため、訴訟等に係る詳細な内容を開示していません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. セグメント収益及び業績

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書 (注) 2
	自動車 関連	コンポーネン ト・ソリュー ション	計				
売上収益							
外部収益	139,951	27,747	167,699	2,228	169,927	—	169,927
セグメント間収益	—	215	215	—	215	△215	—
収益合計	139,951	27,962	167,914	2,228	170,142	△215	169,927
セグメント利益	33,230	242	33,473	118	33,591	—	33,591
金融収益							1,974
金融費用							△2,043
税引前四半期利益							33,522

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上及び福利厚生サービス業等を含んでいます。

2 セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

3 2026年3月期第4四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2026年3月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

セグメント収益及び業績

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書 (注) 2
	自動車 関連	コンポーネン ト・ソリュー ション	計				
売上収益							
外部収益	164,090	35,965	200,056	3,648	203,705	—	203,705
セグメント間収益	—	204	204	—	204	△204	—
収益合計	164,090	36,170	200,261	3,648	203,909	△204	203,705
セグメント利益又は 損失 (△)	40,745	1,421	42,166	△388	41,778	—	41,778
金融収益							101,989
金融費用							△1,555
税引前四半期利益							142,213

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上及び福利厚生サービス業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。